大田区立東調布第三小学校 Ⅰ期工事完成

限られた敷地の中で豊かな生活・学習の場をつくる

【撮影：曽我俊成（スタジオバウハウス）】

大田区が進めている東調布第三小学校の改築（Ⅰ期工事）がこのほど完成した。同校では築50年を経過した校舎が過半を占め、老朽化が進行していたため、令和4年6月から全面改築事業を進めており、今回は教室、教員室などが配置された校舎棟の一部が竣工し、7月にも運営が開始せれる運びとなった。今後の第Ⅱ期工事には高齢者支援施設、地域集会所の併設が予定されている。工事の設計・監理は株式会社石本建築事務所、施工は淺沼・幸建設工事共同企業体、内外・仲村建設工事共同企業体、不二熱・福進建設工事共同企業体らが担当した。

設計メモ

本校は周囲を閑静な住宅地と商店街に囲まれた、7000㎡弱の狭い敷地に建つ地上5階・地下1階の都市型複合施設です。

完成した校舎棟は7年に及ぶ建替のⅠ期工事で、グラウンドのあった場所に完成したものです。狭い敷地の中で学校活動と建設現場が共存する大変な工事でした。既存校舎は体育館や給食室、1階の一部の教室を改修してⅡ期工事が完成するまで引き続き利用します。

2階から5階に小学校の主な機能を収めています。コンパクトなダブルコリドールのプランながら、中央に2つのボイドを設け、1階と2階に直接外部に出ることのできる光庭を設置しました。各階の吹き抜けの周りには、児童の憩いの場となる小さなベンチを複数設置しています。

商店街に面した東側の普通教室には、避難上有効なバルコニーに鋼製グレーチングの縦ルーバーを取り付け、日射の抑制と近隣の方との見合いによる干渉を和らげる役目を与えています。

将来整備予定のグラウンドに面する西側の特別教室には、複数のボックス状の出窓を作り、空間のゆとりを生むとともに、不連続なバルコニーと合わせて不規則で特徴のある外観を作っています。

一方2階には少し広めの連続したバルコニーを設け、イベント時に活用できるよう配慮しています。

各階の中央には将来のクラス数の減少に対応するため、普通教室から習熟度別指導教室への変化に配慮した空間を設けました。屋上の約半分程に芝による緑化を行い、軽運動や遊びのための場を作っています。

改築前は大きな塀で閉ざされていた商店街に面したⅠ階には、こども教室や放課後ひろば、地域の方が直接アクセスできる会議室などを配置し、ウッドデッキの縁側空間を介して開放的なしつらえとしています。セキュリティやプライバシーに配慮しながら、地域の方々とのふれあいを生かした教育環境の整備も、今回のプロジェクトの重要なテーマです。

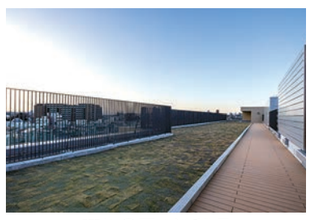
今後進められるⅡ期工事では、1階に高齢者支援施設や地域開放諸室が設けられます。2、3階には体育館や特別支援教室、屋上にプールが整備され敷地を有効に利用するため給食室は地下に設けられます。

株式会社石本建築事務所

地域の人々とのふれあいを生かした教育現場の整備

上空からの外観

1階光庭



芝生の屋上遊び場

多目的室（習熟度別指導教室）前のオープンスペースと吹き抜け

2階光庭

工事概要　■工事件名：大田区立東調布第三小学校及び仮称大田区南久が原二丁目複合施設改築その他工事（Ⅰ期）■所在地：大田区南久が原二丁目17番1号■構造：RC造、地上5階地下1階建て■敷地面積：6,971.12㎡■建築面積：2,998.33㎡（全体竣工時）■延床面積：9,657.38㎡（今回仮使用部分6,302.79㎡）■設計・監理：株式会社　石本建築事務所■施工：淺沼・幸建設工事共同企業体（建築工事）、内外・仲村建設工事共同企業体（電気設備工事）、不二熱・福進建設工事共同企業体（機械設備工事）、三精テクノロジーズ株式会社　東京支店（昇降機設備工事）、日東エレベータ株式会社（小荷物専用昇降機設備工事）

大田区長　鈴木　晶雅

東調布第三小学校の改築が、区民の皆さま、近隣の皆さまを始め、多くの方々の多大なるご理解とご協力を賜り、Ⅰ期工事完成の運びとなりました。

戦後の人口増加を受け、東調布第三小学校は東調布第一小学校から分離する形で昭和2年3月に開校いたしました。

これまでの校舎は、昭和32年10月に建設され、過去数回の増改築や耐震補強工事など経て、現在まで児童数の変化や社会的な変化に対応してまいりました。しかしながら、校舎の大半が築50年を超え、老朽化が進行していることから、令和4年6月に改築工事に着手し、令和6年3月に校舎棟の一部竣工となりました。

本校の改築に際しては、グループ学習や発表形式の学習など、主体的な深い学びの視点に立った多様な学習を展開できる教室環境の充実に向け、教室回りの廊下に学習内容を発表する大型の壁面掲示板の設置や、特別教室と廊下の間には児童が興味を抱くような教材や児童の作品を展示する棚を設けています。また、学年ごとのフロアの中間に多目的室を配置し、多目的室に面している廊下のオープンスペースとの間仕切りを全開口の建具とすることで一体的な利用が可能であり、多様な学習に対応できる作りとしています。

さらに、新校舎の使用材選定に際しては、安全性や耐久性、メンテナンス性に配慮した材料を選定した上で、普通教室や廊下等の床や壁は、木材を使ったあたたかみのある設えとしています。

今回のⅠ期工事では、放課後ひろばを併設し、本年7月からの運営開始を予定しています。

また、Ⅱ期工事では、高齢者支援施設、地域集会室の併設を予定しています。

最後に本整備にご尽力いただきました区民の皆さま、近隣の皆さまを始め、関係各位に心から感謝を申し上げますとともに、この魅力ある新校舎でこどもたちが笑顔でいきいきと学び健やかに成長しますことを心から期待しています。

大田区立東調布第三小学校及び仮称南久が原二丁目複合施設改築その他工事

建築工事　淺沼・幸建設工事共同企業体

株式会社淺沼組
代表取締役社長　浅沼　誠　常務執行役員東京本店長　中村大作
東京本店／東京都港区芝浦2-15-6 オアーゼ芝浦MJビル　電話03(5232)5888(代表)

幸建設株式会社
代表取締役社長　中本晴邦
東京都大田区新蒲田1-6-2　電話03(3734)2841(代表)

機械設備工事
不二熱・福進建設工事共同企業体

不二熱学工業株式会社
代表取締役社長　近藤康之
東京支店：東京都大田区山王2-5-9　電話03(6429)3600(代表)

福進工業株式会社
代表取締役　福田　博
東京都大田区西糀谷1-21-19　電話03(3735)1001(代表)

電気設備工事
内外・仲村建設工事共同企業体

株式会社 内外電業社
代表取締役　谷口孝司
東京都大田区大森中1-7-13　電話03(5493)3200(代表)